

～TEACCH モデルに学ぶ～

## 自閉症支援トレーニングセミナー2017のご案内

主 催：福島県自閉症協会（一般社団法人日本自閉症協会加盟団体）



共 催：福島県 IEP 研究会

後援（申請中）：福島県 福島県教育委員会 会津若松市 会津若松市教育委員会 社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会  
公益財団法人金森和心会針生ヶ丘病院 社会福祉法人福島県社会福祉協議会 福島県共同募金会  
一般社団法人福島県手をつなぐ親の会連合会 福島県知的障害者福祉協会 福島県医師会 福島県臨床心理士会  
福島民報社 福島民友新聞社 朝日新聞福島総局 毎日新聞福島支局 読売新聞東京本社福島支局  
ラジオ福島 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島（順不同）

TEACCHプログラムとはアメリカのノースカロライナ大学において故エリック・ショプラー博士によって1972年に開発されたプログラムです。ノースカロライナ州では州の公式プログラムとして、自閉症スペクトラムの人を対象に包括的な支援を行っています。

TEACCHにおいて提供されるサービスプログラムは、早期発見・早期支援、診断、評価、学校への支援、家族への支援、就労支援、ソーシャルプログラムなど多様であり、対象の自閉症スペクトラムの人も重度の自閉症の人から知的能力の高い人、幼児から老人までと多様です。

TEACCHを知る人も増えてきましたが「絵カードを使う」「ついたてを使う」などの表面的な理解に留まっている人が多く、TEACCHのエッセンスである「自閉症から考える」、「個別の評価から個別の支援が始まる」などの理念が忘れられていることも多いように思います。また、TEACCHは子どもや大人の社会で一般的に必要なとされるスキルを無理に教えこもうとするより、本人や家族の生活の質を改善し、本人の意思を尊重することを大切にします。本トレーニングセミナーでは自閉症スペクトラムの子どもたちに参加してもらい、どのようにTEACCHの考え方を実際の指導に活かすのかを実習方式で学びます。

講師・トレーナーはすべて実際にTEACCH部に留学して自閉症の支援を学び、帰国してからも現場で直接支援を行いながらセミナー講師として活躍中の人たちです。

日々の自閉症スペクトラムの子どもや成人の支援に役立つ研修を目指しています。是非、ご参加をご検討ください。

大正大学 心理社会学部 臨床心理学科 教授 内山 登紀夫

【開催日時】 2017年8月5日（土） 10時 （開場9時20分）

～ 7日（月） 16時

【会 場】 会津アピオ

会津若松卸商団地協同組合 アピオスペース

〒965-0056 会津若松市インター西90

TEL:0242-37-2801 FAX:0242-37-2805

URL: <http://www.apio.or.jp/>

【講師およびトレーナー】

内山登紀夫 先生 大正大学心理社会学部臨床心理学科教授

安倍 陽子 先生 横浜市東部地域療育センター臨床心理士

諏訪 利明 先生 川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科准教授

中山 清司 先生 自閉症eサービス代表

【主な内容】 ※ 講師の都合により変更になる場合があります。

8月5日(土)

《一般公開講座》

9:20~10:00 受付  
10:00~ 開講式、諸連絡  
10:15~11:15 講義1 「TEACCHプログラムと学習スタイル」 内山先生  
11:30~12:45 講義2 「構造化と教育プログラム」 安倍先生  
12:45~13:45 昼食・昼休み  
「自閉症の子どもたちバリアフリーを目指して」の上映  
13:45~15:15 講義3 「家庭や学校・施設での“困った行動”への対処」 諏訪先生  
15:30~16:45 フロアとの質疑応答 内山先生、安倍先生、諏訪先生、中山先生

《トレーニングセミナー受講生のみ》

17:00~17:45 トレーニングセミナーガイダンス 中山先生、安倍先生、諏訪先生

8月6日(日) 《特性理解、構造化の確認、自立課題の作成》

9:30~ 9:40 オリエンテーション  
9:40~10:30 講義4 「評価と構造化のポイント」 中山先生  
10:30~12:00 モデル情報の確認、自立課題の作成、教室の構造化  
12:00~13:00 昼食・昼休み  
13:00~13:30 モデル受け入れの準備  
13:30~15:45 セッション1 (評価、自立課題の作成と実施)  
15:45~16:30 セッション1のまとめ  
16:30~17:00 明日の準備  
17:00~17:30 見学会  
19:00~ 講師との懇親会(希望者)

8月7日(月) 《課題の再構造化、構造化の展開》

9:30~ 9:40 オリエンテーション  
9:40~10:20 講義5 「コミュニケーションプログラム」 中山先生  
10:20~10:45 モデルワークセッション  
10:45~11:30 セッション2 (コミュニケーションの評価=サンプリング)  
11:30~12:00 セッション2のまとめ  
12:00~13:00 昼食・昼休み  
13:00~14:00 セッション3 (コミュニケーションプログラムの実施と再構造化)  
14:00~14:50 セッション全体のまとめ  
14:50~15:30 全体発表会、質疑応答  
15:30~16:00 閉講式

【対象】 福島県内で自閉症児者の医療・教育・福祉に携わっている方

定員 24名

【受講料】 40,000円

参加は、3日間全日受講できる方に限ります。受講できない時間があっても、受講料は返金いたしません。  
昼食代、懇親会費は含みません。受講決定後に希望をとらせていただきます。

福島県自閉症協会のHP <http://asj-fukushima.net/> でもご案内しています。

【申込方法】

裏面受講申込書（コピー可）にご記入の上、事務局まで郵送してください。その際、添付書類と82円切手を貼り、宛名を記入した返信用封筒を必ず同封してください。電話・FAX・メールでの申し込みは受けできません。

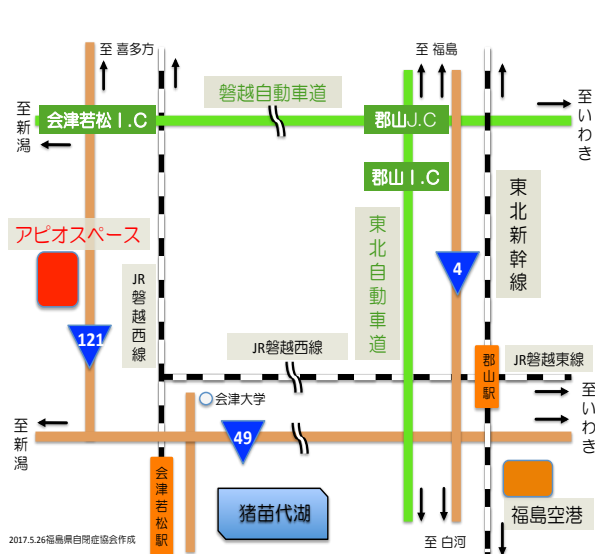
申込書提出期限 6月26日（月）必着

先着順ではありません。講師・トレーナーによる書類選考があります。受講できない場合もありますので、ご了承ください。受講決定通知は、7月6日（木）までに郵送いたします。

【申込先】 〒963-8035 福島県郡山市希望ヶ丘11-4 郡山希望ヶ丘郵便局留  
福島県自閉症協会 事務局 坂場奈保美

【問い合わせ先】 福島県自閉症協会 事務局 坂場奈保美 TEL 024-951-3976  
E-mail: [asj.fukushima@gmail.com](mailto:asj.fukushima@gmail.com)

【会場アクセス】



- 磐越自動車道  
会津若松 I.C を会津若松方面に降りて、1つ目の信号を右折
- 高速バス
  - 会津若松⇔福島 会津アピオ入口下車
  - 会津若松⇔郡山 会津アピオ入口下車
  - 会津若松⇔郡山⇔いわき 会津アピオ入口下車
  - 会津若松⇔新潟 会津アピオ入口下車
  - 会津若松⇔仙台 会津アピオ入口下車
  - 会津若松⇔新宿 会津アピオ入口下車 徒歩5分
- タクシー
  - 会津若松駅より (約1,700円 10分)
- 会津バス
  - 会津若松駅バスターミナルのりば路線バスホームより (片道230円約10分)
    - 及川市行き
  - 会津アピオ中央下車 徒歩3分
  - 喜多方営業所行き
  - 会津アピオ入口下車 徒歩5分

# 自閉症支援トレーニングセミナー2017

## 受講申込書

ふりがな \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳  
氏名 \_\_\_\_\_ 男・女

〒 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

電話番号（日中連絡が取れる番号） \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 職種 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
勤務先住所 \_\_\_\_\_

勤務先電話番号 \_\_\_\_\_

### セッション時の参加希望グループ

第1・2希望、それぞれに1つ○を付けてください。

必ずしもご希望に添えるとは限りません。ご了承ください。

第1希望	幼児期	学童期	青年期
第2希望	幼児期	学童期	青年期

※ A4版の別紙（書式自由、1200字程度）に下記①～④の内容を記載し、添付してください。

- ①受講歴・研修歴
- ②指導歴
- ③自閉症児・者支援で困っていること
- ④本セミナーの受講動機

※ 選考の参考資料といたしますので、記入漏れのないようお願いいたします。

※ 申込書及び添付書類に記載された個人情報は、本セミナー以外の目的に使用することはありません。